

春の花



2010.4.5 e

ダンコウバイ(壇香梅)

クスノキ科 クロモジ属
落葉小高木 雌雄異株

春一番に咲き出す花。



果実 2011.10.2 e

★e 春だよー！
森へ出よう！

133



雌花 2011.4.20 e

アブラチャン(油漉青)

クスノキ科 クロモジ属
落葉小高木 雌雄異株

★k 花はハチミツのような甘い香り。枝はスッキリした良い香り。

132



雄花 2011.4.20 e



果実 2009.7.5 e



2011.4.16 e

フサザクラ(房桜)

フサザクラ科 フサザクラ属
落葉高木

赤いのは花弁ではなく雄しべ。名は樹皮がやや桜に似て多数の雄しべが垂れ下がって咲くことから。

129



雌花 2011.4.11 e

ツノハシバミ(角榛)

カバノキ科 ハシバミ属
落葉低木 雌雄同株

早春、若葉が出る前の枝に雄花が
沢山ぶらさがるのが見られる。
果実には角のような突起がつく。



↑雄花 2011.4.11 e ↓果実 2011.9.13 e



2010.4.18 e

**ミヤマウグイスカグラ
(深山鶯神楽)**

スイカズラ科 スイカズラ属
落葉低木

★k さっぱりとした甘さだよー。



果実 2008.6.1 k

全体に毛が多い。
毛のないものをウグイスカ
グラというが、諏訪地方には
ないと言われる。



2011.4.17 e

キブシ(木五倍子)

キブシ科 キブシ属
落葉低木 雌雄異株

春の花



2011.4.29 e

コブシ(辛夷)

モクレン科 モクレン属
落葉高木

120



2011.5.5 e

ウリハダカエデ(瓜膚楓)

カエデ科 カエデ属
落葉高木 雌雄異株

125



2010.5.11 e

ウリカエデ(瓜楓)

カエデ科 カエデ属
落葉小高木 雌雄異株

131



果実 2009.8.2 e

★e 春、中央コースでウリカエデの花の暖簾のれんが下がります。



2008.5.18 e

タニギキョウ(谷桔梗)

キキョウ科 タニギキョウ属
多年草

湿った斜面で見かける。



2008.5.18 e

ムラサキケマン(紫華鬘)

ケマンソウ科 キケマン属
越年草

華鬘らんまは仏壇の欄間などの装飾具のこと。



2011.5.5 e

センボンヤリ(千本槍)
ムラサキタンポポ
(紫蒲公英)

キク科 センボンヤリ属
多年草

花は2型あり、左写真は春型の花。春は両性花、秋には閉鎖花を付ける。



2008.5.18 e

カントウタンポポ
(関東蒲公英)

キク科 タンポポ属
多年草

セイヨウタンポポにおされきみだが、駐車場付近で見かける。



2010.6.22 e

セイヨウタンポポ
(西洋蒲公英)

キク科 タンポポ属
多年草

一年中見かける。



ニホンタンポポとセイヨウタンポポ

カントウタンポポはニホンタンポポに総称される在来のタンポポです。

ガクの部分(総苞)^{そうほう}が反り返るかどうかで区別できます。



ニホンタンポポ



セイヨウタンポポ

ニホンタンポポは自分の花粉では受精できず、虫に他の花の花粉を運んでもらわなければ種ができません。そして年一度だけ花をつけます。

それに対し、セイヨウタンポポは雌しべが受精しなくても種ができ、しかも、年に何回も花をつける。これらが、セイヨウタンポポが優勢の理由になっています。

春の花



2011.6.7 e

ジシバリ(地縛り)
イワニガナ(岩苦菜)

キク科 ニガナ属
多年草



2011.6.14 e

★ e 散策路脇に黄色の絨毯。
じゅうたん



2010.5.11 e

カスミザクラ(霞桜)
ケヤマザクラ(毛山桜)

バラ科 サクラ属
落葉高木

この森のヤマザクラはほとんど
がカスミザクラ。

120



2011.5.20 e

ミヤマザクラ(深山桜)

バラ科 サクラ属
落葉高木

★ e 雄しべがパッチリまつ毛の
ような可愛い花。



2008.5.9 e



果実 2010.9.11 a

ウワミズザクラ(上溝桜)

バラ科 サクラ属
落葉高木

119



2011.5.20 e

ズミ(酢実) コナシ(小梨) コリンゴ(小林檎)

バラ科 リンゴ属
落葉小高木

つぼみは赤味を帯びているが、
開花すると花は白になる。

135



果実 2010.10.22 e

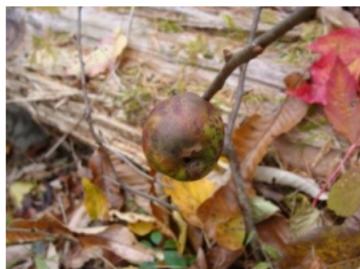
黄色の実を付けるズミをキミズミともいう。
エゾノコリンゴとの区別点は新梢に深い切れ込みがある葉が多いのがコナシで、エゾノコリンゴはない。



2008.5.18 e

クサボケ(草木瓜) ジナシ(地梨)

バラ科 ポケ属
落葉小低木



果実 2010.11.9 e

果実を地梨とも言い、香りよく、砂糖漬け、果実酒によい。



ミツバツチグリ (三葉土栗)

バラ科 キジムシロ属
多年草

花がキジムシロに似ているが、小葉が3枚。キジムシロは1~6対の小葉で頂上の葉が最も大きい。

春の花

2011.5.20 e



2008.5.18 e

ヘビイチゴ(蛇苺)

バラ科 ヘビイチゴ属
多年草

名は、人が食べられないので蛇が
食べるという意味。



果実 2011.6.14 e

★i 子どもの頃、果実を焼酎
漬けにした液をブヨなどの虫
さされの薬として塗られたよ。



2010.5.11 e

ニガイチゴ(苦苺)

バラ科 キイチゴ属
落葉低木



果実 2008.7.29 k

実は苦い！

★k ジェムにしてみたよ！



2011.5.20 e

モミジイチゴ(紅葉苺) キイチゴ(木苺、黄苺)

バラ科 キイチゴ属



果実 2009.5.14 k

● 実は黄色に熟して味が良
い。

落葉小低木



2011.5.20 e

クサノオウ(瘡の王)

ケシ科 クサノオウ属
越年草 **毒** **薬**



2010.5.11 e

ネコノメソウ(猫目草)

ユキノシタ科 ネコノメソウ属
多年草



2010.5.11 e

ヒトリシズカ(一人静)

センリョウ科 センリョウ属
多年草



2011.5.20 e

メギ(目木)

メギ科 メギ属
落葉低木 **薬**

木を煎じて目薬に使う。



2009.5.14 k

アキグミ(秋葉莢)

グミ科 グミ属
落葉低木



果実 2009.9.26 e

この森では花は沢山咲くが、なかなか実をつけない。

春の花



2008.5.14 k

サワフタギ(沢蓋木) ルリミノウシコロシ (瑠璃実の牛殺し)

ハイノキ科 ハイノキ属
落葉低木

沢を覆い隠すように茂ることから
サワフタギの名がつく。



果実 2009.9.24 k

★e 合弁花が散ると、地面
に金平糖をばら撒いたよう！

★e 瑠璃色の実も見て！



2008.5.18 e

ミツバウツギ(三葉空木)

ミツバウツギ科 ミツバウツギ属
落葉小低木



果実 2008.8.3 e

●若葉はお浸しにして食べる。



2008.5.17 k

フデリンドウ(筆竜胆)

リンドウ科 リンドウ属
二年草

根出葉は小型でロゼット状にならないことがタテヤマリンドウとの違い。

越年草と記載されている図鑑もある。



2008.5.18 e

キランソウ(金瘡小草)
ジゴクノカマノフタ
(地獄の釜の蓋)

シソ科 キランソウ属
常緑多年草 薬

別名のジゴクノカマノフタの由来は「病気を治して地獄の釜にふたをする」という説、「地面に平らに張りつくように葉を広げる」ことからという説、諸説ある。



2010.5.11 e

カキドオシ(垣通)

シソ科 カキドオシ属
多年草



2008.5.18 e

ムラサキサギゴケ
(紫鷲苔)

ゴマノハグサ科 サギゴケ属
多年草



2010.6.9 o

キリ(桐)

ゴマノハグサ科 キリ属
落葉高木

★t タンスに使われる桐にこんな見事で香りの良い花が咲くとは!



2011.5.5 e

オオカメノキ(大亀の木)
ムシカリ(虫狩)

スイカズラ科 ガマズミ属
落葉小高木

春の花



2011.5.20 e

オトコヨウゾメ(男莢迷)

スイカズラ科 ガマズミ属
落葉低木



果実 2009.9.26 e

ヨウゾメ(ガマズミ)が甘酸っぱく食用になるのに対し、食用にもならないと、「オトコ」がついたという説もあるが…。



2010.6.7 e

コバノガマズミ(小葉莢迷)

スイカズラ科 ガマズミ属
落葉低木



果実 2008.9.28 e

ガマズミより葉が小さく、葉柄が短く、葉がビロード状。ガマズミは夏の花(⇒83)



2010.6.7 e

キンギンボク(金銀木) ヒョウタンボク(瓢箪木)

スイカズラ科 スイカズラ属
落葉低木 **毒**



果実 2009.7.1 k

果実に**劇毒**あり。注意！



2008.5.18 e

スミレ(堇)

スミレ科 スミレ属
多年草

花の形が大工の墨入れに似ていることからスミレとなる。



2011.4.21 e

タチツボスミレ(立坪堇)

スミレ科 スミレ属
多年草

早くから咲き始め、遅くまで見かける花期が長い。



2009.5.14 k

サクラスミレ(桜堇)

スミレ科 スミレ属
多年草



2007.5.12 k

**ニオイタチツボスミレ
(匂立壺堇)**

スミレ科 スミレ属
多年草



2008.5.18 e

**ニョイスミレ(如意堇)
ツボスミレ(壺堇)**

スミレ科 スミレ属
多年草

葉が坊さんの持つ如意に似ていることからこの名がつく。

春の花



2011.5.10 e

マルバスマシレ(丸葉堇)

スマシレ科 スマシレ属
多年草



2008.5.27 k

ベニバナイチヤクソウ (紅花一葉草)

イチヤクソウ科 イチヤクソウ属
常緑の多年草

光合成だけでなく、林床の菌類から栄養を貰う半寄生植物。



2008.6.1 k

ササバギンラン (笹葉銀蘭)

ラン科 キンラン属
多年草



2008.5.27 k

レンゲツツジ(蓮華躑躅)

ツツジ科 ツツジ属
落葉低木 **毒**

毒があり鹿も食べない。
鹿に高山植物が食べられているがレンゲツツジは増えている
そうなの。



2008.5.18 e

ヤマツツジ(山躑躅)

ツツジ科 ツツジ属
半落葉低木



2011.6.10 e

ミズキ(水木)

ミズキ科 ミズキ属
落葉高木



127



2009.6.14 e

クリノノウ(九輪草)

サクラソウ科 サクラソウ属
多年草

輪のようについた花が数段重なることからこの名がつく。



2008.5.18 e

マムシグサ(蝮草)

サトイモ科 テンナンショウ属
多年草 **毒薬注**



果実 2010.10.22 e

雌雄別株で根の太さで雌雄が決まり、性転換すると言われる。

球根をすってシップ薬に使うというが、直接肌に当てると**かぶれる**ともいっているので注意。